

「くそのおしりをするよ

はるたくま

「せんせい、このくろいのなま

まが

しりたくんが、あかちんのし

りのおくそを、まいてい

たよ

「あ、それはね。

せんせいが、いっただよ

「はくしりをするよ。そ、く

そのおしり、うんたよ。

「おしり、あげたよ。

「どうしてしりなのよ。

「くそのおしり、たかろたよ。

「え、あ、いね。

みんながおどろいていたよ。

このしの一がっくに、ぼくのあと

うとかがうまれた。なまは、つぐ

み、了というんだよ。

おかあさんが、トイルにはい

たとま、あかちゃんかうまれるし

るしがつてまたから、かぞくせん

いんでひよらいんはい、たよ。

ひよらいんはい、てからうまれ

るまで、じかんがかか、た。二か

いに、了、うまれたのは六かた。

た。

よる、ねているとまに、ひよ

いんの人が、ぼくをおしにまた。

「あかちゃんかうまれたから、い

しにまてね。

了いあれた、あかちゃんかうま

れるおへんにいゝたよ。おがあさ
 んが、つぐみをだいていたよ。お
 があさんはいないだあしみたいな
 があさしていたよ。うまれてうれ
 しか。たのがな。ほくがうまれた
 とまも、りふがうまれたとまも、
 ないたんだ。了。
 おがあさんとつぐみをみていた
 ら、
 「へそのあし、まゝでみる。
 」「で、せんせいいまがれたよ。ど
 うしようがなとおも」ていたら、
 おとうさんとわくそくしたのを
 おおいたよ。おとうさんが、
 おしごとでかえるなま、いけなく
 な。たし、

「おとうさんかいないしまゝにま
ねたら、」へそのお、まかあり
にま、」な。

。」「でくえくしたよ。だから、
「へそのお、まをる」にししたん
だ。

まのうのよくな「サ」「へ
そのお、ま」ま「ま」ま「ま」ま「ま」だよ。

P4

まるとまに、大まなおとがしたよ。
ちみたびなのかがでま、」ま「ま」ま「ま」ま「ま」

「ま」ま「ま」ま「ま」ま「ま」ま「ま」
と、ないた。まは、びくくし
たよ。ちみたびなのかが、い「ま」ハ
でだから、しんばいにな、」ま「ま」ま「ま」
かまさんまにましたま。そうし

たら、おかあさんが、
 「あかちゃんかして、いた、えい
 ようだよ。」
 「あしてくれたよ。おかあさ
 さんがたまたえいようか、へその
 お、おとあして、あかちゃんのと
 ころにいくんできた。すずい。ほ
 くも、うまれるまえは、そうか、
 したんだ。あも、だよ。みんな
 みんな、そうや。うまれてくる
 んだね。
 うぐしがうまれて、いろいろあ
 ことがたくさんあか、だよ。うぐ
 しがうまれてくれて、ほんとうに
 よか。たな。はやく大きくな、て、
 いよいよあそぼうね。